

2020 年 10 月 14 日

各 位

会社名 福井コンピュータホールディングス 株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 治克
(コード番号：9790 東証第一部)

BIM 事業の主要製品「GLOOBE」最新版の発売

当社連結子会社である福井コンピュータアーキテクト株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：佐藤浩一）では、下記の通り BIM 事業の主要製品である BIM 建築設計システム「GLOOBE」の最新版を 2020 年 11 月 18 日に発売致します。

事業部名	製品名	最新版の概要
BIM 事業	GLOOBE 2021	・建物の設計および維持管理における機能強化 ・施工支援プログラムの新規追加 ・CG プログラムの新規追加（新オプション）

➤ 背景

国土交通省では、建設現場の「生産性革命」と「働き方改革」の実現に向け、設計・施工・維持管理といった各段階における BIM/CIM※の普及拡大と、建設生産・管理システム全体で 3 次元データを活用するための環境整備に取り組んでいます。

今回発売する製品は、設計・施工・維持管理までの一連のプロセスにおける BIM データの連動性を高めるため、従来製品の機能強化に加え、仮設・土工といった施工支援プログラムと、プレゼンテーションを支援する新オプションプログラムを追加しました。各プログラム間におけるシームレスなデータ連動で、効率的な BIM データ運用を実現します。また今後は弊社グループ一丸となり、建築（BIM）と土木（CIM）の連携強化を進め、建設現場の 3 次元データ活用をより一層推進してまいります。

※BIM/CIM（Building/Construction Information Modeling, Management の略）

➤ 最新版のポイント

- 設計 BIM では、建築基準法、法規、確認申請など国内設計市場に役立つ機能拡充。
- 施工 BIM への対応として、仮設・土工を支援する新規プログラムを追加。
- フォトリアルな CG でプレゼンテーションを支援する新オプションの追加。
- 設計・プレゼン・施工・維持管理まで、同一ブランドによる親和性の高い連携を実現。
- 年間使用権による販売形態。（※新 CG オプションはライセンス販売。）

製品の詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上

報道関係者各位

2020 年 10 月 14 日

福井コンピュータアーキテクト株式会社

国産 BIM 建築設計システム「GLOOBE」の最新版、 施工支援と CG プログラムを拡充し、2020 年 11 月 18 日（水）発売

～設計から施工、維持管理までの一連のプロセスを BIM データでつなげるプラットフォームへ～

福井コンピュータアーキテクト株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：佐藤 浩一）では、BIM 建築設計システム「GLOOBE」の設計支援機能を強化し、新たに施工支援プログラムと CG プログラムをラインナップに加えた「GLOOBE 2021」を 2020 年 11 月 18 日（水）に発売します。

国土交通省では、建設現場の「生産性革命」と「働き方改革」の実現に向け、設計・施工・維持管理といった各段階における BIM/CIM の普及拡大と、建設生産・管理システム全体で 3 次元データを活用するための環境整備に取り組んでいます。今回発売する製品は、設計・施工・維持管理までの一連のプロセスにおける BIM データの連動性を高めるため、設計と維持管理機能を搭載する「GLOOBE」をベースに、仮設・土工といった施工支援プログラム「GLOOBE Construction」を新たに開発しました。またプレゼンテーションを支援する CG レンダラー「GLOOBE V-style」をオプションとして追加。各プログラム間におけるシームレスなデータ連動で、効率的な BIM データ運用を実現します。

【GLOOBE 2021 の概要】

◇ GLOOBE Architect（設計 BIM）

※従来の GLOOBE から改称

建築基準法、法規、確認申請など、国内における建築設計業務をさらに効率化する多彩な機能を拡充。

◇ GLOOBE Construction（施工 BIM）

※新ラインナップ

仮設計画および土工計画を支援し、3D 点群による地形データ連携、ICT 建機へのデータ連携が可能。

◇ GLOOBE V-style（CG レンダラー）

※GLOOBE Architect の新オプション

高性能レンダリングエンジン“V-Ray”を搭載し、フォトリアルな CG でプレゼンテーション力を飛躍的に向上。



【リリース日】

◇ 2020 年 11 月 18 日（水）

【価格】（税抜）

- ◇ GLOOBE Architect：基本パッケージ・・・¥150,000／年額（使用権販売）
- ◇ GLOOBE Construction：仮設計画・土工計画・・・各¥60,000／年額（使用権販売）
- ◇ GLOOBE V-style（オプション）：¥200,000（ライセンス販売）

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータアーキテクト株式会社 BIM 事業部

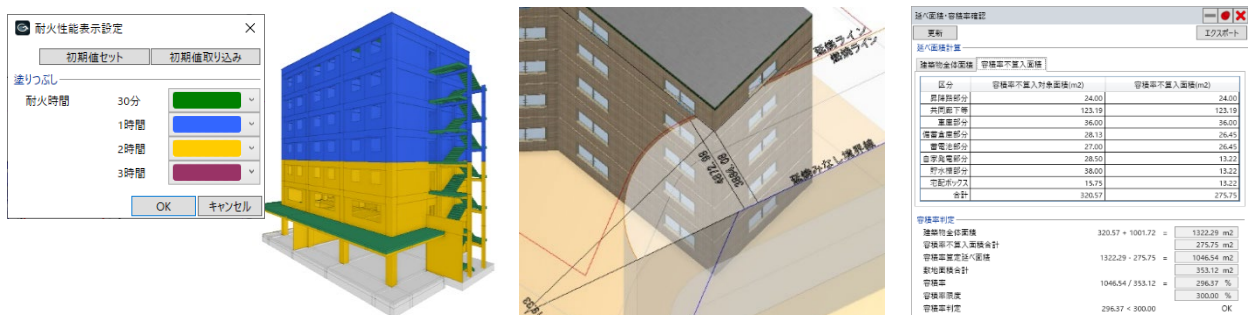
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 Tel：0776-67-8850 HP：<https://archi.fukuicompu.co.jp>

問い合わせフォーム：https://hd.fukuicompu.co.jp/form/form.php?form_id=709

【別紙】GLOOBE シリーズ 2021 の主な機能

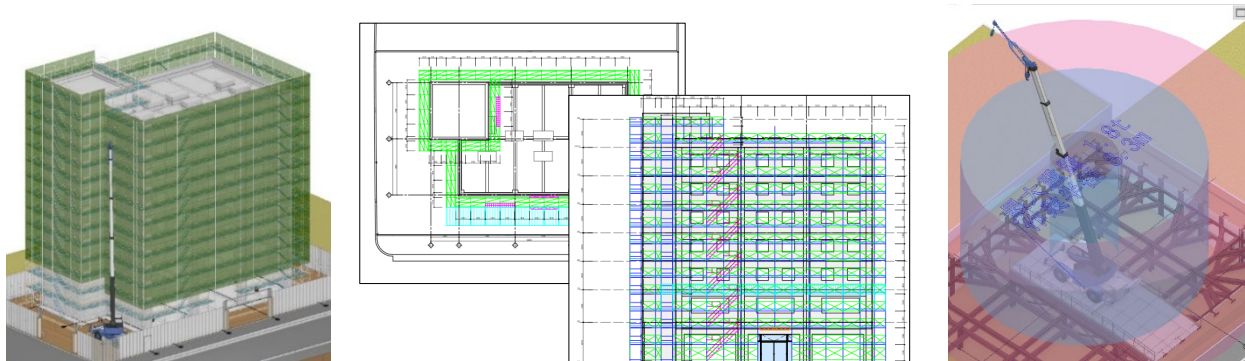
◆ GLOOBE Architect (設計 BIM)

- 建築基準法、確認申請、法規関連の強化
 - ✧ 主要構造部階別耐火性能の自動割り当て機能と耐火時間の色分け表示を搭載しました。IFC/STB ファイルで読み込んだ BIM データにも利用可能です。
 - ✧ 法改正による、[延焼のおそれのある部分から除く部分（燃焼するおそれのない部分）]に対応し、3D 上で緩和（除外部分）が確認できます。
 - ✧ 法改正に伴い、建具の防火設備性能に関する遮煙遮熱性能や性能時間等を追加しました。
 - ✧ 容積率判定の強化として、容積率不算入対象の緩和区分を追加し、容積率算定延べ面積の自動計算が可能になりました。



◆ GLOOBE Construction (施工 BIM)

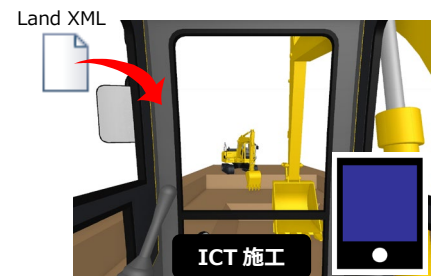
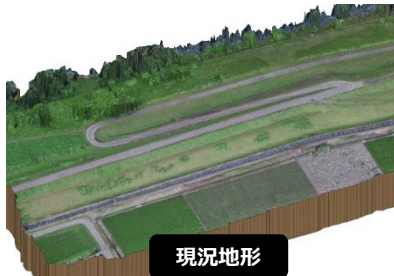
- 仮設計画
 - ✧ くさび緊結式足場（インチ系・メートル系）の配置計画が可能です。
 - ✧ 梁枠・腕木・布材・先行手摺・アサガオなどの各種部材の入力、張出し足場やサイズ変更などの編集も3D 上で簡単にシミュレーションが可能です。
 - ✧ 仮設計画面図（平面・立面）（第 88 条申請）の出力や部材数量集計が可能です。
- 重機
 - ✧ タワークレーン、移動式クレーン、ショベル、トラックなどの重機・車両を用意します。
 - ✧ 吊り重量、車両軌跡を確認しながら作業計画を立てることができます。



- 土工計画
 - ✧ 「TREND-POINT※1の点群地形データ読み込み」→「整地・掘削」→「Land XML 出力」→「ICT 施工機器」といったデータの流れを実現し、計画から施工まで効率化を図ります。

※1：福井コンピュータ社製の 3D 点群処理システム

- ◇ 各工程における土量がリアルタイムに確認でき、土量を睨みながら土工計画が可能です。
- ◇ 基礎データから自動で根切が作成可能です。
- ◇ シートパイル、親杭横矢板、SMW の山留壁工法に対応し、切梁・腹起・構台などの検討が可能です。
- ◇ 土工計画図、土工計画断面、構台伏図、構台立面図（第 88 条申請）の出力や土工事に使われる山留壁や山留支保工・構台など部材及び土量の数量集計が可能です。



➤ J-BIM 施工図 CAD との連携

- ◇ 施工図作成システム「J-BIM 施工図 CAD」で作成した躯体図データとの連携により、生産設計業務の効率化と高精度な施工計画とシミュレーションが可能になります。

◆ GLOOBE V-style (CG レンダー)

- 高精細でフォトリアルな CG を簡単に作成
 - ◇ 最新のレンダリングエンジン V-Ray を搭載。物理ベースのレンダリング処理で空気感のある雰囲気や細かいディテール演出が可能です。フォトリアル品質と簡便な操作性を両立したことで、どなたでも訴求力の高いビジュアルイメージを作成できます。

※GLOOBE Architect 2021 の基本プログラムが必要です。



◆ その他

- GLOOBE Model Viewer で BIM が共にある日常を
 - ◇ 操作性と機能向上により、今までの Model Viewer からさらに使いやすくなります。
 - ◇ GLOOBE Construction にも対応し、施工段階も利用できる Viewer に進化しています。
 - ◇ BIM-FM 連携の進化により、新たな FM-Integration^{※2} にも連携可能になります。

※2：FM システム社製の統合 FM プラットフォーム

その他多彩な機能アップでより使いやすくなっております。

※掲載の画面は開発中のものであり、実際とは異なる場合があります。

【同時リリース】

◆ J-BIM 施工図 CAD 2021

- GLOOBE Construction に躯体データをダイレクトに連携できるようにしました。

◆ GLOOBE VR Ver.4

- 複数人が、同一現場・同一物件の中で VR を体験できる機能を追加しました。

※VR 体験には、GLOOBE 2018 以降の「GLOOBE 基本」以上のプログラム、および「Oculus Rift」「HTC Vive」いずれかのヘッドマウントディスプレイが必要です。